

解答

記号

620	目を疑う	イ
619	目もくれない	ウ
618	目も当てられない	ト
617	目星を付ける	シ
616	目の前が真っ暗になる	カ
615	目の毒	オ
614	目の敵にする	ツ
613	目の色を変える	チ
612	目にも留まらぬ	ク
611	目に留まる	タ
610	目に浮かぶ	ソ
609	目に入れても痛くない	セ
608	目に余る	テ
607	目と鼻の先	コ
606	めどが付く	ア
605	目白押し	サ
604	目くじらを立てる	工
603	目から火が出る	キ
602	目から鼻へ抜ける	ス
601	目から鱗が落ちる	ケ

ト	あまりにも悲惨な状態で、見るに堪えない。
テ	物事の程度がひどすぎて、無視できない。
ツ	誰かのことをやたらと嫌い、敵視する。
チ	何かに怒ったり、驚いたり、熱中したりして、目つきが変わる様子。
タ	いくつもあるもののなかで、特に注意をひきつける。
ソ	目の前にはない様子や姿を、実際に見ているかのように思い浮かべることができる。
セ	子どもや孫などがかわいくてたまらない。
ス	抜け目がなく、判断がすばやい。賢くて、利口なさま。
シ	見当や見通しをつける。目標を決める。
サ	人や物がたくさん混みあつて並んだり、集中して物事がある。
コ	二つの場所の距離がとても近い様子。
ケ	あるきつかけで、それまでわからなかった物事が急に理解できるようになる。
ク	はつきりと確認することができないくらい、動きが素早い様子。
キ	頭を強くぶつけた時などに、一瞬目の前で光が飛び交うように感じることに。
カ	絶望的になり、どうすればいいのかわからなくなる。
オ	見ると欲しくなつてしまつたり、害になつたりするので、見ないほうがいい物。
工	ささいなことで他人を責めること。
ウ	何の興味も示さず、見向きもしない。
イ	意外すぎるものを見て、にわかには信じられず見間違ひではないかとさえ思つてしまう。
ア	物事を実現させるための見通しがはつきりする。